



自然展示室の展示に西別岳で撮影した高山植物と、博物館周辺で撮影した野鳥の写真を追加しました。今後は、軍馬山で撮影した写真なども追加していく予定なので、興味がある方はぜひ観覧にお越しください。

## 標茶町博物館ニタイ・ト 第一回写真展 ～標茶の自然ベストショット～

標茶町博物館1階企画展示室にて、特別企画展「標茶町博物館ニタイ・ト 第一回写真展～標茶の自然ベストショット～」を開催します。

今回の写真展開催にあたり、昨年9月からおよそ2カ月間「標茶町の自然」をテーマにした写真の募集を行いました。集まった作品はおよそ25点！ご応募ありがとうございました。町内外からたくさんのベストショットが届いています。

展示期間は3月16日(火)～6月29日(火)で、見学は無料となっています。ぜひこの機会に当館へ足を運んでいただき、作品を通して本町の自然の素晴らしさ、豊かさを感じてください。



期間／3月16日(火)～6月29日(火)  
場所／標茶町博物館ニタイ・ト  
時間／午前9時30分～午後4時30分  
観覧料／無料

## 色彩鮮やか！！ 美しい自然写真集が寄贈されました

虹別の小泉恒男さんより、色彩鮮やかな自然の情景を撮影した『心ときめく“一朝一夕”小泉恒男写真集』（6冊1セット）を、博物館と図書館へそれぞれ寄贈いただきました。

博物館では、3月から始まる企画展「標茶町博物館ニタイ・ト 第一回写真展～標茶の自然ベストショット～」の展示室内で、自由に閲覧できます。

この機会にさまざまな自然の風景、そして鮮やかな情景の数々をぜひご覧ください。



# ～エゾリスに会う～



長くてフサフサの尻尾を揺らしながら、木々の間をピョンピョンと渡っていくエゾリスは、ぜひとも森の中で出会いたい野生動物です。今回はそんなエゾリスを紹介したいと思います。

## 1.北海道のリスについて

エゾリスはげっ歯目リス科の生き物です。北海道にはエゾリスとシマリスがいますが、この2種類は見た目も、好んで生活している場所も違います。シマリスは主に地上を走り回っていますが、エゾリスは木の上で過ごすことが多く、またシマリスは冬眠をしますが、エゾリスは冬眠しないという違いもあります。

## 2.夏と冬では姿が変わる！？

エゾリスには夏毛と冬毛があります。夏は写真のように体全体は短めの黒い毛に覆われています。冬毛と違い、耳周辺の毛がありません。冬になると、黒かった体毛は若干色が薄くなり、耳には縦に長い毛が生えてきます。このウサギの耳のような、あるいは角のような耳の毛はエゾリスの特徴の一つになっています。



## 3.エゾリスを探す

エゾリスと出会うためには、エゾリスが出す「音」をよく聴く必要があります。エゾリスは体が結構大きいのでやぶの中を走ったり木に飛びついたりする時に「ガサガサ」と大きい音が出ます。また、クルミなど木の実を食べている時にも「ポリポリ」とか「カリカリカリ」といった音が響きます。エゾリスは視線を感じると、じっと動かなくなり大変見つけづらいので、音が聴こえたら立ち止まって探すことをお勧めします。ちなみに、午前中か夕方に探すと、出会える確率が高いです。皆さんもぜひ森の中のエゾリスを探してみてくださいはいかがでしょうか。

【写真】 標茶町博物館所蔵 【参考文献】 北海道の野生動物（1982）北海道新聞社

「昔のしべちゃ

写真展」

開催中

巡回移動展「昔のしべちゃ写真展」は3月29日(月)まで4会場を巡回します。見学は無料です。ぜひご観覧ください。

| 会場日程 | 磯分内酪農センター | 3月2日(火)～8日(月)   |
|------|-----------|-----------------|
|      | 阿歴内公民館    | 3月9日(火)～15日(月)  |
|      | 茶安別公民館    | 3月16日(火)～22日(月) |
|      | 塘路住民センター  | 3月23日(火)～29日(月) |

